

E-b 年間目標の取り組みに対する結果(2) リスクアセスメント

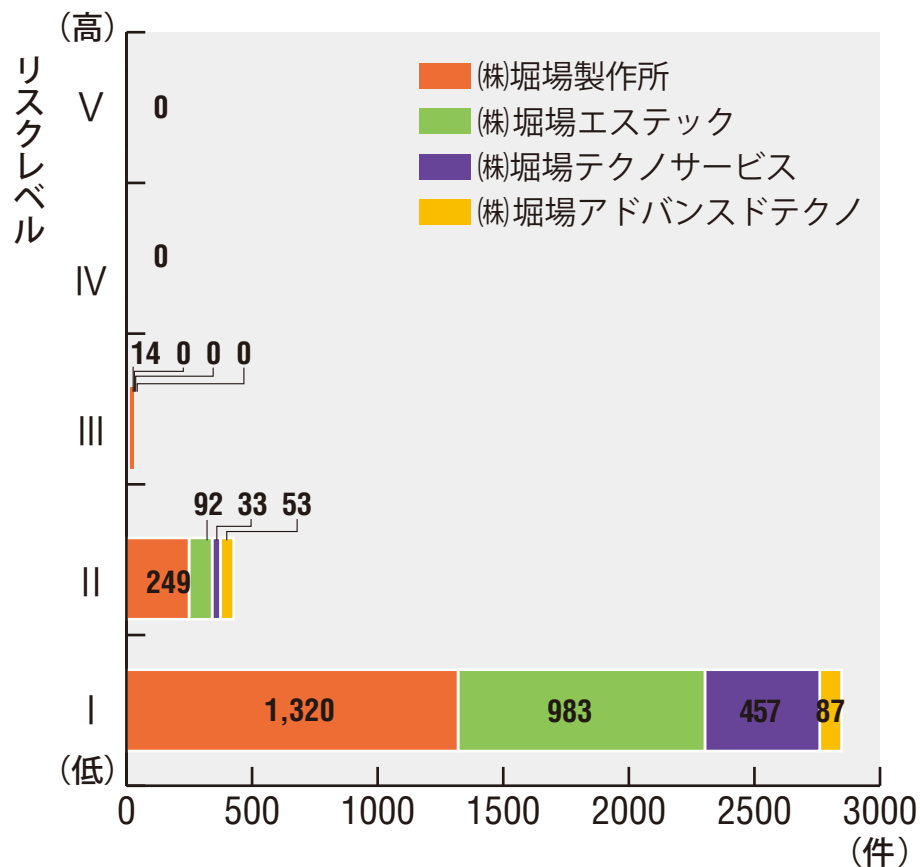
リスクアセスメント

各職場において、労働災害・交通事故・ヒヤリハット体験・職場巡視指摘事項・設備導入前や4M条件変更*等の危険源のリスクを分析し、リスクアセスメントをおこなっています。その結果を5段階（高V～低I）のリスクレベルで分類し、リスク低減の対策を計画、実行し、効果の確認を行っています。

リスクアセスメント実施基準を国内グループ会社間で統一、ネットワークにリスクアセスメント情報データベースを設置、全従業員が登録、閲覧できる体制を整えました。自部署における残存リスクの情報や、他部署における災害・リスク・好改善事例等の情報の水平展開に役立っています。

* 4M条件：生産の4要素。「人 (Man)、機械 (Machine)、材料 (Material)、方法 (Method)」。

2012年リスクアセスメント結果



労働安全衛生

HORIBA Gaiareport 2013